



インストールガイド

リリースノート

Cimatron 14



目次

ハードウェア要件	1
メモリ(RAM)／プロセッサ(CPU) :	1
グラフィックカード:	1
3 ボタンマウス	1
ソフトウェア要件	2
インストール権限	3
インストール手順	3
インストールステージ	9
インストールレイアウト	10
カタログ	10
インストールシナリオ	10
以前のバージョンからのユーザーデータの保持	11
Cimatron データファイル(ユーザーがカスタマイズしたファイル)	11
ユーザーが作成したデータファイル	13

ハードウェア要件

Cimatron をインストールするためのハードウェア要件は以下の通りです：

メモリ(RAM)／プロセッサ(CPU)：

最小： 16GB RAM／4 コア CPU

推奨： 32GB RAM／6 コア CPU (Core i7-6850K など)



注意： 優れた I/O パフォーマンスを得るためには、ソリッドステートドライブ (SSD) を使用することをお勧めします。Windows と Cimatron は SSD にインストールする必要があります。ファイル管理 (ユーザー登録データのフォルダ) はローカルまたはネットワーク上の異なるハードドライブで構成する必要があります。

グラフィックカード：

Quadro (NVIDIA 社) および FireGL/FirePro (AMD 社) は、CAD/CAM ソフトウェアで最も推奨されるカードです。

グラフィックカードのパフォーマンスは、ドライバーのバージョンとメモリサイズに密接に関連しています。ドライバーがより新しく、メモリが大きいほど、グラフィックカードのパフォーマンスが向上します。

推奨グラフィックカードについては、以下の Web サイトを参照してください：

<https://cimgraphics.cimatron.com/GraphicCardsPage/>

グラフィックカードは OpenGL3.3 をサポートしている必要があります：

最小： 1GB メモリ

推奨： 2GB メモリ

3 ボタンマウス

ソフトウェア要件

Cimatron をインストールするためのソフトウェア要件は以下の通りです：

以下の Windows OS がサポートされています：

推奨：

- Windows 7 Professional/Ultimate Edition 64 ビット版
- Windows 8 Pro 64 ビット版
- Windows 8.1 Pro 64 ビット版
- Windows 10 Pro 64 ビット版
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2012
- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2016



注意： .NET Framework 4.6 は必須です。もしインストールされていない場合は、Cimatron のインストールプロセス中に自動的にインストールされます。

サポート対象外：

- すべての 32 ビット OS はサポートされていません。
- Windows XP 64 ビットはサポートされていません。

Internet Explorer 9 以降がインストールされている必要があります。

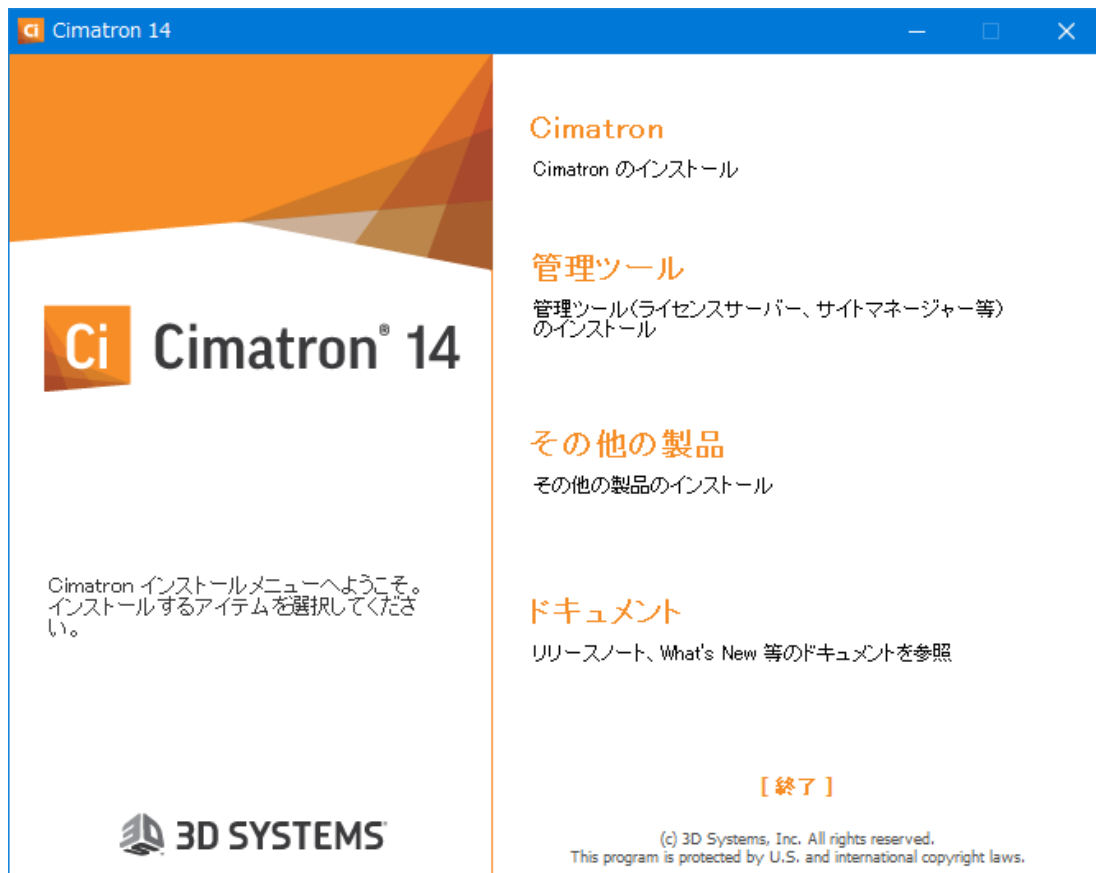
インストール権限

Cimatron のインストールには管理者権限が必要です。

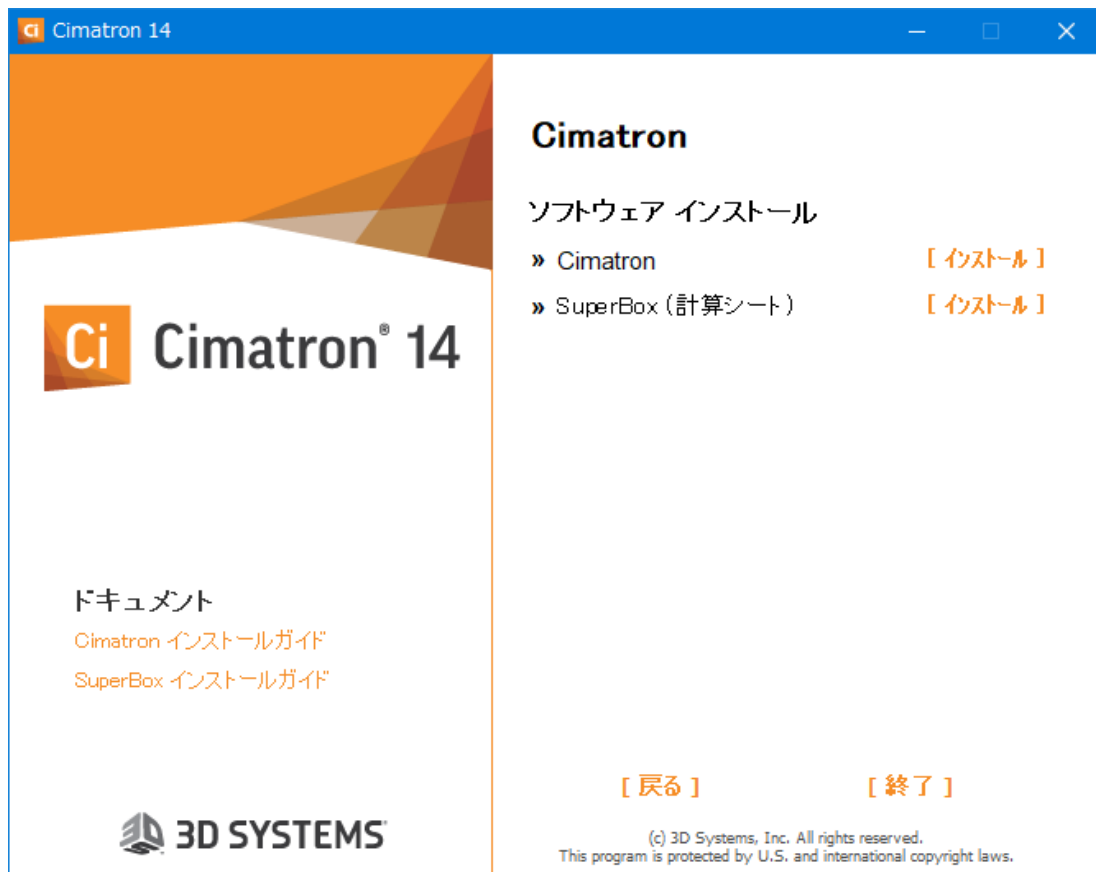
インストール手順

以下のように、インストール用のコンピューターを準備します：

1. 他のすべてのアプリケーションを終了します。
2. **Cimatron 14 DVD** をドライブに挿入します。
3. Cimatron 14 インストールメニューが表示されます。**[Cimatron]**をクリックします。

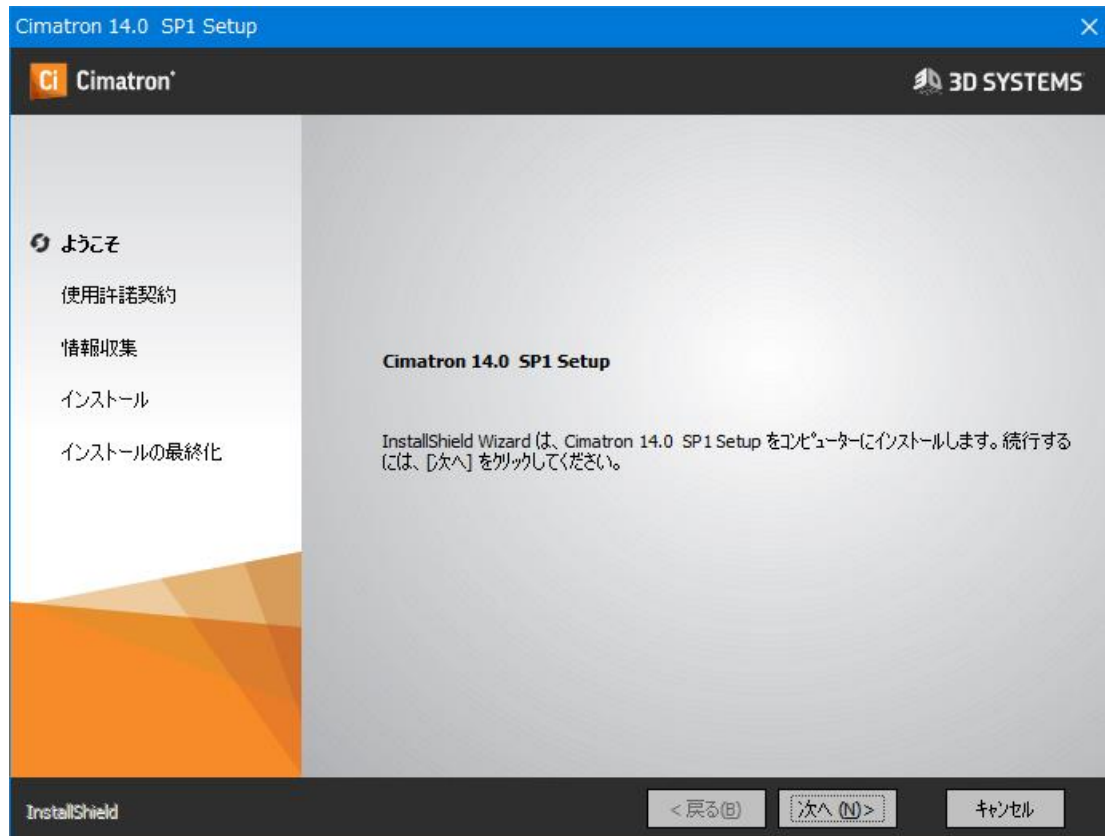


4. 次に、「Cimatron」メニューが表示されます。
「>> Cimatron」の右側にある[インストール]をクリックします。

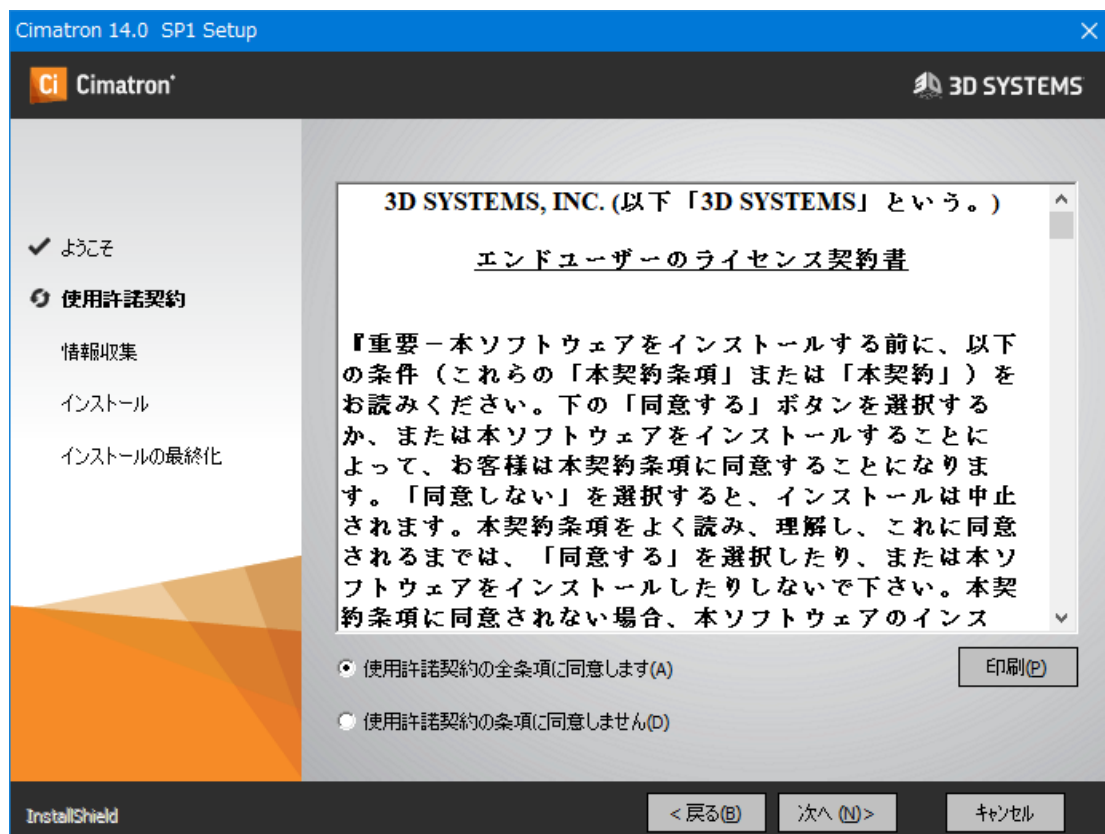


インストールプログラムが自動的に実行されます。
インストールウィザードの指示に従って進めてください。

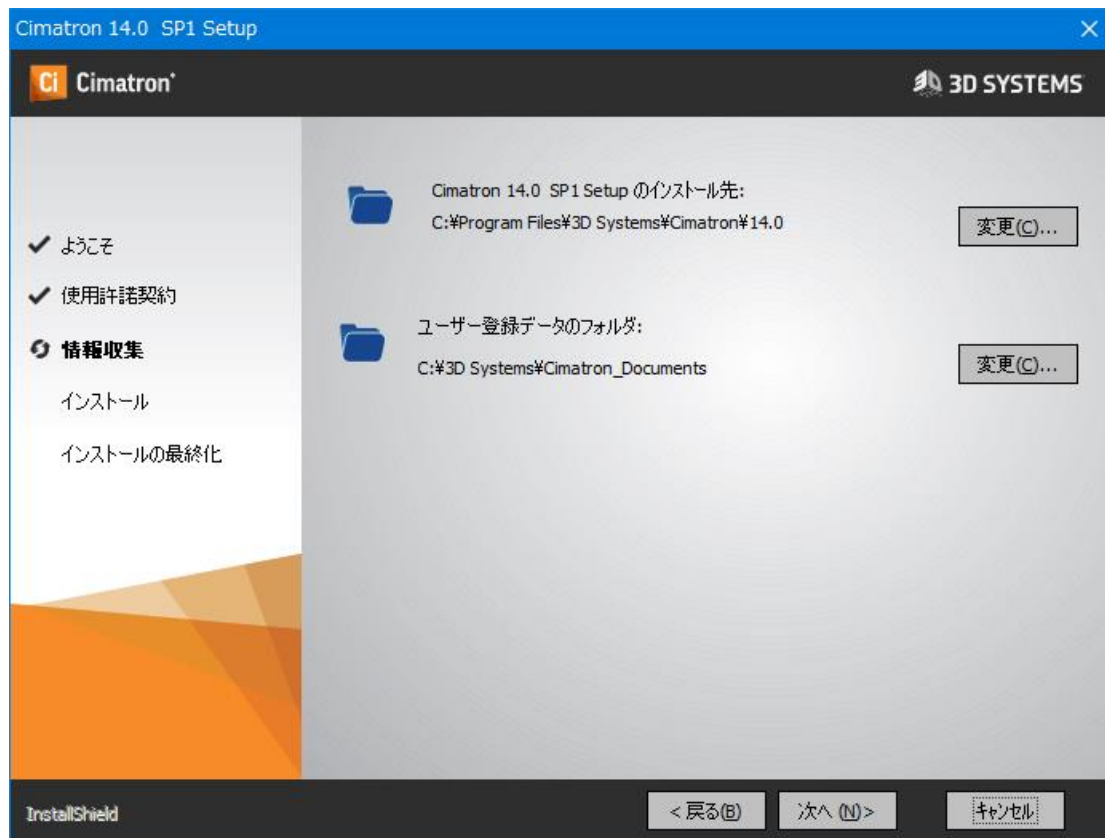
5. 「ようこそ」ダイアログが表示されます。[次へ]をクリックします。



6. 「使用許諾契約」ダイアログが表示されますので、よくお読みください。使用許諾契約の条項に同意するには、「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、[次へ]をクリックします。



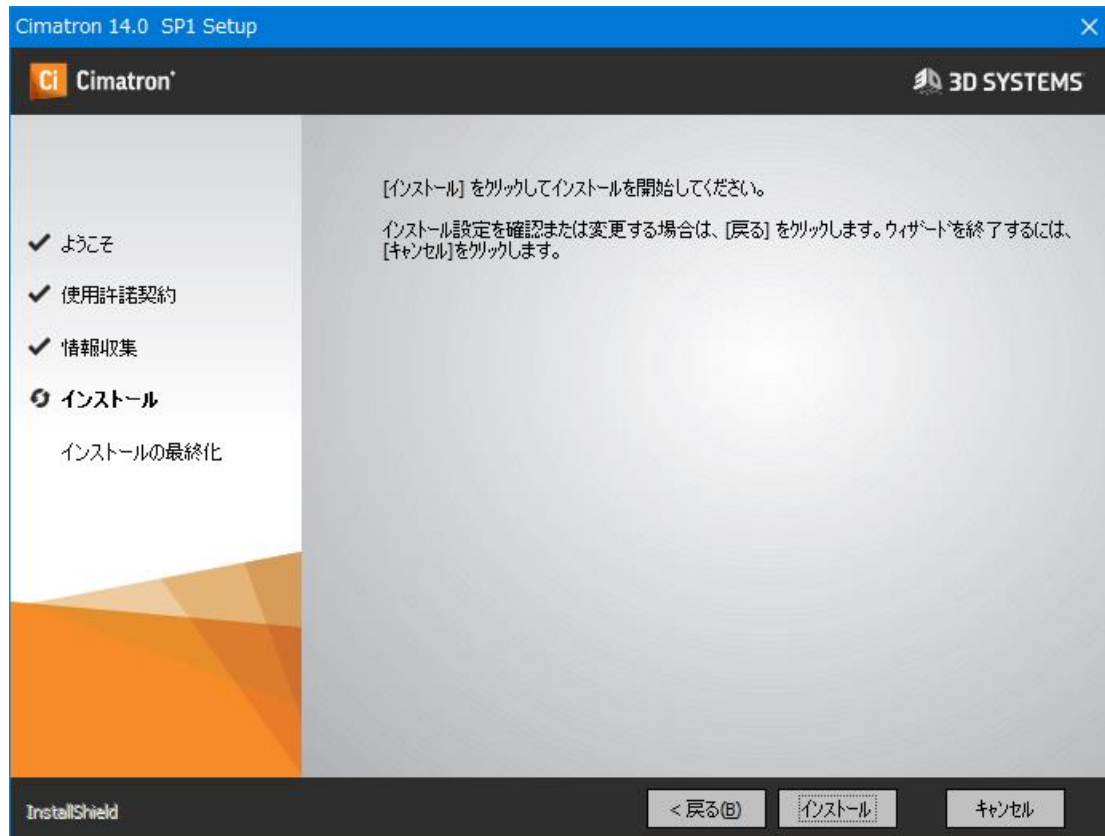
7. 「情報収集」ダイアログが表示されます。設定内容を確認し、[次へ]をクリックします。「インストール先」および「ユーザー登録データのフォルダ」を変更する場合は、[変更]をクリックします。



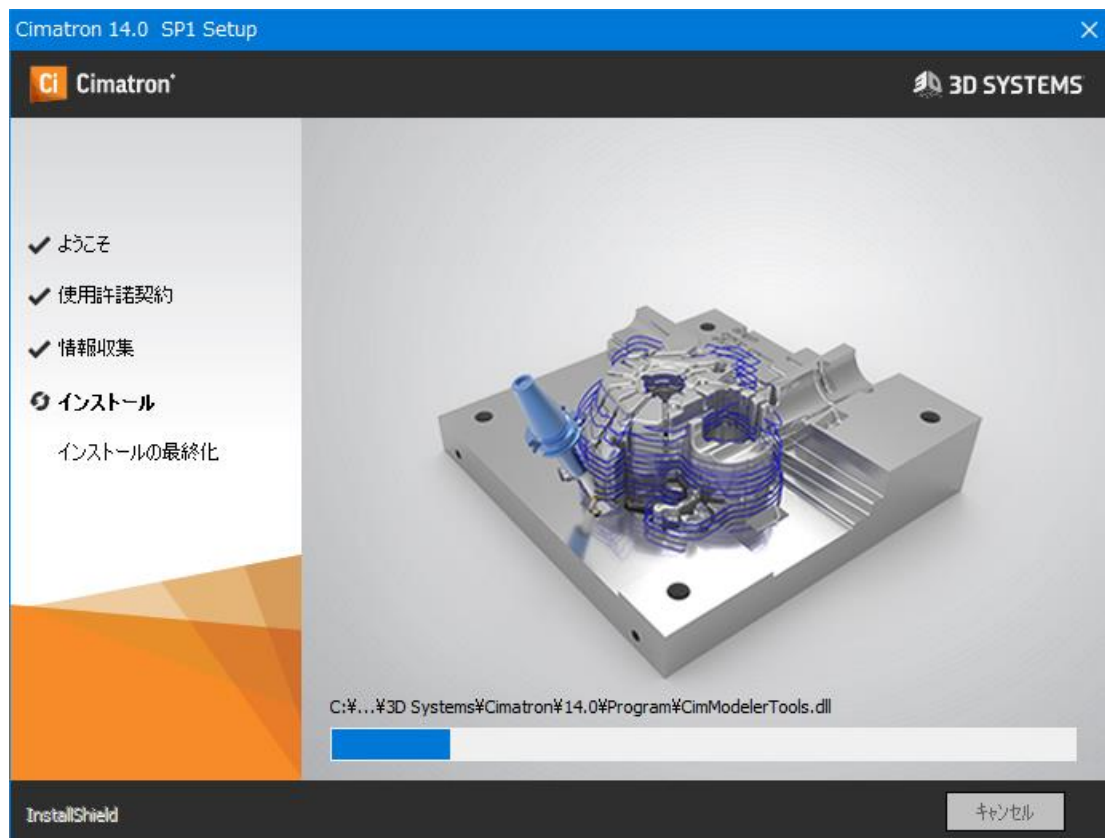
注意: 「ユーザー登録データのフォルダ」にはスペース(**xxx yyy**)は使用せず、アンダーバー(**xxx_yyy**)などを使用してください。

Cimatron はスペースを含むフォルダ名はサポートしていません。

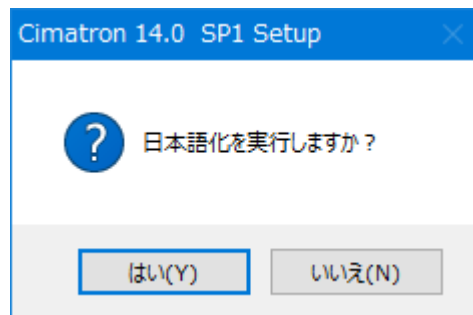
8. 「インストール」ダイアログが表示されます。[インストール]をクリックします。



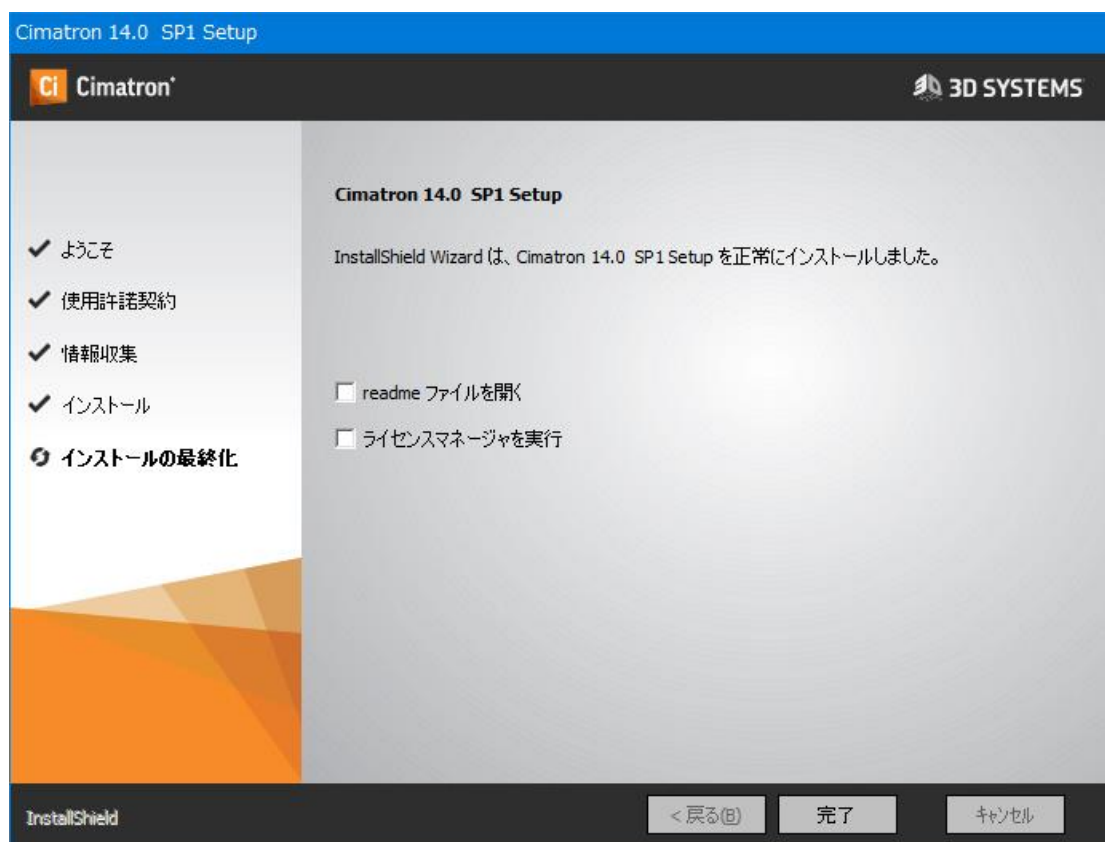
9. インストールが開始されます。



10. 「日本語化を実行しますか?」というメッセージが表示されます。
[はい]をクリックして日本語化を実行します。



11. インストールが完了すると、「インストール最終化」ダイアログが表示されます。
[完了]をクリックして終了します。



注意: ライセンスファイルをお持ちの場合、「**ライセンスマネージャを実行**」にチェックを入れて
[完了]をクリックすると、ライセンスを設定することができます。

ライセンスファイルをお持ちでない場合、チェックを入れずに[完了]をクリックしてインストール
を終了します。その後、Cimatron 14.0 コントロールパネルから「**ライセンスマネージャ**」を実行
し、ライセンスを設定します。

ライセンスの設定については、「**ライセンスガイド**」を参照してください。

インストールステージ

インストールプログラムは、Cimatron をインストールする前に、以下のソフトウェアをインストールします。これらの項目は、インストールを継続するための必須条件です：

- Microsoft .Net Framework
- Microsoft Visual C++ 再頒布可能パッケージ



注意： インストールステージでは、システムが再起動を必要とする場合があります。

Cimatron のインストールステージは以下の通りです：

- インストールするユーザーが管理者権限を持っているかどうかを確認します。
- 既存の Cimatron バージョン(インストールされている場合)を認識し、適切なインストール方法を選択します： 新規、アップグレード、追加インストール
 - 新規インストール： Cimatron がインストールされていない場合
 - 更新(上書き)インストール： 以前のインストールとバージョンが同じ場合
 - 追加インストール： 以前のインストールよりもバージョンが新しい場合
- Cimatron ソフトウェアレイアウト(フォルダーおよびサブフォルダー)を作成し、ファイルをコピーします。
- データファイル
 - 関連するユーザー定義ファイル(新規作成されたもの)と、以前のバージョンからユーザーが変更したデータファイルを保持します。
 - 環境設定ファイル(CimatronE.prf)、属性テンプレートファイル(modeler.exl など)および、属性翻訳ファイル(AttrTrnMap.xml)を結合します。これは、アップグレードまたは追加インストール時のみ発生します。
- PDF 印刷ドライバーをインストールします。
- ライセンスマネージャを使用してライセンスの場所を設定します。
- Cimatron ソフトウェアは異なるコンピューター環境に調整します。
 - 異なる OS 言語： 日本語、ドイツ語、他
- Cimatron ソフトウェアのアンインストール：
 - インストールされたすべてのファイルをディスクから削除
 - 関連レジストリの削除
 - プログラムグループの削除

インストールレイアウト

Cimatron 14.0 のフォルダー構造は以下の通りです:

```
C:\3D Systems\Cimatron_Documents\  
C:\ProgramData\3D Systems\Cimatron\14.0  
    \Data\Workarea\  
C:\Program Files\3D Systems\Cimatron\14.0  
    \Program\  
    \SourceData\
```

製品名とパス(**C:\Program Files\3D Systems\Cimatron**)は既定で設定されていますが、変更することができます。しかし、以下のサブフォルダーの場所を変更することはできません:

Data、Program、SourceData、Workarea

インストール中に、**Cimatron_Documents** フォルダーの場所を変更することができます。これは、ユーザーファイルの規定のフォルダーです。

カタログ

カタログを使用する場合は、DVD からインストールしてください。既定の製品名およびカタログのインストールパスは、**C:\ProgramData\3D Systems\Catalogs_14.0** ですが、必要に応じて変更することができます。カタログはバージョン毎にインストールされるため、既定のカタログインストールフォルダーにバージョン名が付きます。

カタログを更新する際、ユーザーが作成したカタログパーツは削除されません。カタログフォルダーの内容は、「**Cimatron モールド／ダイカタログ**」のインストールによって異なります。詳細は「**Cimatron モールド／ダイカタログ**」インストールガイドを参照ください。

インストールシナリオ

以下のインストールシナリオがサポートされています:

1. **新規インストール:** まっさらなコンピュータに Cimatron の最新バージョンをインストールします。
2. **更新インストール:** 既存のインストールに同じメジャーバージョンをインストールすると、システムによって自動的に更新されます。

以前のバージョンからのユーザーデータの保持

以前のバージョンでユーザーがカスタマイズおよび作成したデータファイルを保持します。

Cimatron データファイル(ユーザーがカスタマイズしたファイル)

1. Cimatron 14.0 の AttrTrnMap.xml(属性ファイル)および CimatronE.prf(環境設定ファイル)は、バージョン 13.0 または 12.0 のファイルと結合されます。
2. ユーザー定義のデータインターフェイス設定ファイルは上書きされません。
3. 他のユーザーカスタマイズファイルは、下表のように扱われます：

ファイル名	場所	Cimatron 14.0 での変更	インストール時の処理
CimXplor.Pos, Catalog.Pos, FixedCollection.Pos, ModalLayout.Pos, MoldConfiguration.Pos, LayoutMM.Pos, LayoutInch.Pos, NCSequence.Pos, DieSet.Pos	Data	あり	新規ファイルをインストール
DieLoadDieSet.Pos, DieLoadPunchUnit.Pos	Data	なし	新規ファイルをインストール
CimPlot.ini	Data\Display	あり	更新インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新しいものをインストール 追加インストール: 新規ファイルをインストール
SpaceballSetup.ini MagellanSetup.ini	Data\Display	なし	更新インストール: 既存のファイルを保持 追加インストール: 既存のバージョンのファイルをコピー
Default.material	Data\Display\ LightsAndMate rials	なし	更新インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール 追加インストール: 新規ファイルをインストール
Default.lights	Data\Display\ LightsAndMate rials	あり	更新インストール: 新規ファイルをインストール 追加インストール: 新規ファイルをインストール
pullcommands.ini	Data	なし	更新インストール: 既存のファイルを保持. 追加インストール: 既存のバージョンのファイルをコピー
NC.exl Drafting.exl	Data\Template s	なし	更新インストール: 既存のファイルを保持 追加インストール: 既存のバージョンのファイルをコピー
Modeler.exl Assembly.exl	Data\Template s	あり	更新インストール: 既存のバージョンのファイルと結合 追加インストール: 既存のバージョンのファイルと結合

ファイル名	場所	Cimatron 14.0 での変更	インストール時の処理
Default.ttp	Data\Template s	あり	更新インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール 追加インストール: 新規ファイルをインストール
DisplayQuality.exl	Data\Display	なし	更新インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール 追加インストール: 新規ファイルをインストール
Symbols.rtf (special drafting symbols)	Data	なし	更新インストール: 既存のファイルを保持 追加インストール: 既存のバージョンのファイルをコピー
Document default templates	Data\Template s\ Default	なし	新規ファイルをインストール
BOM_Template.csv	Data\Resource \ english	なし	追加インストール: 既存のバージョンのファイルをコピー
sym_text.csv idnum.dat	Data\Resource \ english	あり	更新インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール 追加インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール
threads.csv	Data	なし	更新インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール 追加インストール: 新規ファイルをインストール
AttForRemove.txt	Data	なし	更新インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール 追加インストール: 新規ファイルをインストール
ncverify.ini cvsolid.ini	<WINDIR>	あり(サードパーティ による)	既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール
off.csv	Data\dat\extern als	あり	更新インストールの場合にバックアップ
PostParams.xml	Data	なし	更新インストール: 既存のファイルを保持 追加インストール: 既存のバージョンのファイルをコピー
NCEnv.xml	Data	なし	更新インストール: 既存のファイルをバックアップし、 新規ファイルをインストール 追加インストール: 新規ファイルをインストール
CimatronCstm.xml	Data	新規	ランタイム上で作成

ユーザーが作成したデータファイル

Cimatron 13.0 または CimatronE 12.0 でユーザーが作成したすべてのデータは、Cimatron 14.0 のインストール中に対応するフォルダーへコピーされます。

ユーザーが作成したデータファイルがコピーされるフォルダーの一覧は以下の通りです：

フォルダー名	内容
C:\ProgramData\3D Systems\Cimatron\14.0\Data\IT\var\post	GPP post
C:\ProgramData\3D Systems\Cimatron\14.0\Data\IT\var\profiles\<user_name>	User files
C:\ProgramData\3D Systems\Cimatron\14.0\Data\IT\dat\defdata	Drafting standard
C:\ProgramData\3D Systems\Cimatron\14.0\Data\templates	Drafting and electrode templates